

第33回広島市立広島特別支援学校小学部・中学部卒業証書授与式
校 長 式 辞

日ごとに寒さが和らぎ、春の訪れを感じる今日の佳き日、小学部第6学年9名、中学部第3学年28名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

先程皆さんに手渡した卒業証書は、平和記念公園の「原爆の子の像」に、国内や様々な国の人々から捧げられた折り鶴を再生した用紙で作られています。本年度から広島市立全ての幼稚園、小学校、中学校、高等学校、そして本校の卒業生に授与することとなりました。一人一人の卒業証書は、平和の願いが込められているとともに、皆さんが小学部6年間、中学部3年間「勉強を立派に終えることができました」という証なのです。そして、皆さんは、この6年間、3年間で心も体も大きく成長することができました。このように成長できたのは、御家族や地域の方々、友達や先生など多くの人の支えや励ましがあったからです。「ありがとう」と感謝しましょう。

ここで、保護者の皆様、御家族の皆様に御挨拶をします。

本日はお子様の御卒業、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。今日の晴れの姿に、さぞやお喜びのことと存じます。お子様を本校の教育に託していただきましたことに、厚く御礼申し上げます。今後とも、なお一層たくましく心豊かに成長することを祈念するとともに、本校の教育活動への御支援・御協力をよろしくお願いします。

また、御多用の中御臨席を賜りました多くの御来賓の皆様、いつも温かく見守り、支えていただきましたことに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて、卒業生の皆さんが本校の児童生徒の目指す目標である「明るく 元気に たくましく」に向かって、頑張っている姿をたくさん見てきました。

小学部6年生から紹介します。運動会では応援団としてみんなをリードしていくたくましい姿が見られました。岡山方面への修学旅行では、みんなが一つになって一緒に行動する元気な姿を見ました。「たこやきやさん」の店出しをした文化祭では、任された係の仕事を明るくやりきる姿を見ました。ナスやミニトマト、ピーマンなどの野菜の水やりを毎日欠かさず行い、命を大切に作る姿は立派でした。

中学部3年生。運動会の挨拶や歌の指揮、リレーの練習、文化祭での太鼓演奏。何度も何度も繰り返し練習するたくましい姿を見ました。できるまでやろうとチャレンジする元気な姿も見ました。修学旅行では、ルールとマナーを守り仲間とともに明るく活動する姿を見ました。3年生から教室での給食。配膳にも慣れ、明るく食事をする姿を見ました。28名で挑んだ卒業制作。心をつにして力を合わせて作る姿は、立派でした。

卒業生の皆さん、皆さんが目標に向かって頑張る姿は、カッコよかったです。素敵でした。私の自慢の児童生徒です。さあ、次は中学部、高等部です。自信と誇りをもち、夢を求めて、さらに成長されることを応援します。

平成28年3月15日

広島市立広島特別支援学校長 中尾秀行